

3月

はつらつ 尾久六っ子!



6年生を送る会

今年も卒業の時期が近づいてまいりました。2月27日には、全校児童による「6年生を送る会」が催されました。在校生からは卒業していく6年生へのこれまでの感謝の気持ちを表し、6年生からは在校生たちへ激励の心を贈るという会です。今年も各学年の心をこめた出し物が用意され、卒業を祝う喜びと感謝の気持ちが満ちた会となりました。

6年生はあと1ヶ月足らずで卒業を迎えますが、残された小学校での時間を有意義に過ごせるよう指導していきたいと思ひます。そして、人生の第二章ともいえる中学生生活へ向けて、希望を持って突き進んでいって欲しいと思ひます。



1年

めざすは 2年生 !!

1月から幼稚園・保育園交流をしています。先日、尾久第二幼稚園と上尾久保育園の子供たちに、学校ってどんなところかを知ってもらうために、学校探検やクイズをしながら楽しい時間を過ごしました。

教室では新しい1年生にランドセルを背負い、机に座ってもらう「1年生ごっこ」もしました。

1年前までは、不安と緊張でいっぱいであっただろう1年生もはりきって、優しく案内をしたり校歌を大きな声で歌ったりする姿がとても頼もしく感じられました。準備をする段階で、子供たちにどんな風に接するのか聞いたところ、みんな口々に「2年生みたいに優しく親切にしたい。」と言っていました。よい先輩たちから自分たちより幼い人たちに優しく接することを学んでいる子供たちです。尾久六のよい伝統を引き継いでいける2年生になって欲しいと思ひます。



2年

1年生に教えよう

1月から国語の『紙バックで こまを作ろう』の学習で、紙バックを使ったおもちゃ作りに取り組みできました。おもちゃ作りを進めながら、「もっと回するには?」「長く飛ぶにはどうしたらよい?」等と試行錯誤し、製作を繰り返してきました。そして、自分たちの作った物の中から、自分の教えたいおもちゃについて、1年生に作り方を教え、一緒に遊びました。



2年生は、1年生に作り方が分かるように説明文を考え、図を使って表しました。子供たちは自分で一度作っているため、どこが大切なかを分かっているようでした。また、下級生に教えることで、2年生が1年生の面倒をみようとしており、お兄さんお姉さんの様子が見られました。

3年

歯磨き指導とフッ化物洗口

サンスター財団の方に来ていただき、「歯の大切な役割」「どうしてむし歯ができるの」「ひどい虫歯をそのままにしておくとうなるの」などを教えていただきました。むし歯にならない3つの約束「食べたらずく」「甘い物を食べ過ぎない」「好き嫌いしないでよくかんで食べる」も学びました。むし歯になりやすい飲み物について学び、缶ジュースやスポーツドリンクにたくさんお砂糖が入っていることにびっくりしていました。「おやつを食べ方クイズ」では、ただただと食べたり飲んだりしないことを学びました。歯ブラシの使い方を教わり、虫歯の原因となる歯垢を染めて、歯磨きをしました。最後に、希望者がフッ化物洗口をしました。



4年

東京電力上野支社の方に出張授業をしていただきました!

「私達の使う電力は、どのように確保し、どのように送られてくるのか」の学習の一環で、東京電力上野支店の方に来校していただきお話を伺いました。

資源の乏しい日本で、安定して発電できるようにするための、電力会社のはたらきや工夫や努力について学びました。



街の中にある送電線ひとつでも、あまり自分たちは気付かなかったけれど、点検の大変さや大切さを知りました。発電、送電の確保のために新しいエネルギーの開発も大事です。自分達がいつまでも安心して電気を使うためには、電気を大切に使い、節電が大切だということに気がきました。

5年

高学年の自覚が...

106人の5年生も、あと1ヶ月で尾久六小の最高学年です。3学期に入り、5年生が学校の中心となって活動することが増え、子供たちの表情もきりっとしてきました。代表委員会では「6年生を送る会」の計画を5年生が進め、6年生に感謝の気持ちを伝えようと、活発に意見が交わされました。



送る会の練習でも、卒業を祝うため、そして6年生からのバトンをしっかり受け継ぐために、全員が集中して取り組んでいました。その真剣さに、大きな成長を感じることができました。「自分たちがこの学校を背負っていくんだ」という自覚が芽生えてきました。

6年

先生方とお別れ給食会!

6年生はお世話になった先生方とランチルームでお別れ給食会を行いました。子供たちは先生方をもてなそうといろいろ考えました。ネームカードを作成したり、机の配置を工夫したりしました。どうしたらより楽しい給食会になるか考え、事前に聞きたいことを話し合いました。



「6年生の時の担任の先生はどんな方でしたか?」「小学校で一番楽しかったことは何ですか?」など授業中ではなかなか聞けないことも先生方に質問し、校長先生をはじめ専科の先生方と楽しく歓談しながら給食の時間を過ごし、思い出の1ページになりました。